

SHIGA CITYプラスについて

SHIGA CITYプラスとは？

サッカースクールであるSHIGA CITYにおいてサッカーだけではなく、様々な経験ができる環境として新たにスタートするプログラムがSHIGA CITY プラスです。

まずはサッカー以外の様々なスポーツを手始めに、今後多くの心躍る経験を提供してきます。

SHIGA CITY プラスのテーマ

①できるを知って、できるを広げる。

→普段学校ではできないスポーツを経験することで、自分の可能性に気づき、新たな可能性を広げるためのチャレンジができる環境。

②多様性の理解

→自分の個性、他者の個性を把握し尊重しあう事を、様々なスポーツや体験を通して学ぶ。

③スポーツを上手くさせるよりもスポーツの楽しみ方を身につける

→コーチが技術を教えてスポーツを上手くするよりも、スポーツを通して仲間や相手との関わり方、問題を解決するための非認知能力を向上させる事で、本質的なスポーツの楽しみ方を学ぶ。楽しみ方を身につける事で、より楽しむために自発的に上手くなりたいと思える教育メゾット。

SHIGA CITYプラス年間カリキュラム (1)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----------------|----|------------|------------|------|------------------|--------|-----|------|---------|-------------|----|
| メイン競技 | フラッグ フットボール | | | キック ベース | | 短 距 離 走 | タグラグビー | | | アルティメット | | |
| サブ競技 | 短距離走 | | ドッジ ボール | | ボッチャ | | 縄跳び | | 長距離走 | | スペシャル 期間 | |

一部種目の説明

フラッグフットボール

アメフトを小規模にし、体の接触をなくしたスポーツ。プレー毎に作戦会議の時間が設けられ、コミュニケーション能力の向上に役立つ。戦略性の高いスポーツでそれぞれの個性を上手く組み合わせながら得点を目指す。

タグラグビー

ラグビーを小規模にし、体の接触をなくしたスポーツ。相手や味方との距離感の認識や、瞬時のプレーの判断などが求められる。

一部種目の説明

アルティメット

フリスビーを落とさずにゴールエリアまでパスで運ぶ競技。ボールと違う投げ方や取り方、フリスビー特有の軌道などによりボールが苦手な子でもキャッチのハードルが下がり、プレーに参加しやすい。

ボッチャ

パラリンピック公式種目で、カーリングに似た競技。力よりもテクニックやアイデア、戦略性が求められる競技でシンプルながら奥が深い競技。